

新たな出会いと未来創造の都会 ^{まち} ~つながる、中央区。~

“きらり” とひかる品格ただよまちをつくる

“ほっと” できる安全で安心なまちをつくる

“わくわく” があふれる活力と賑わいのあるまちをつくる

“いきいき” と暮らせる健やかなまちをつくる

中央区のまちづくりの基本理念

住民が、ゆるやかにつながりあい、楽しみながら、生きがいを持って、めざすくらしのあり方をみずから考え、そのために、なにが必要か、なにをするべきか、検討し、選択し、行動できる「**自主自立のまち**」を目指します。

令和元年度（2019年度）中央区まちづくり推進事業の主な実績

① 地域活動の負担軽減

●地域リーダー応援事業

地域活動の負担軽減を図るとともに、地域の ICT 活用を進めるため、地域情報の発信や緊急時の災害情報収集、連絡ツールとして役立つ



「LINE」の使い方講座を開催した。

② 生きがいとしての地域活動

●校区の魅力発見発信事業

子どもたちが地域の人やお店、自治会等を取材し情報発信を行っ



た。ホームページ等のデジタル素材を活用することにより自治会活動の情報発信ツールの形成とともに幅広い世代に地域への理解や関心を高めることができた。

③ おたがいさまでささえあう地域づくり

●地域防災力強化事業

防災意識の啓発や、地域防災に必要な知識を学ぶ「そなえる防災講座」を開催した。また、地域における防災訓練やハザードマップ作りを協働で実施し、防災力向上を図った。



●災害公営住宅入居者交流支援事業

災害公営住宅入居者の孤立を防ぎ、互いにささえあう地域コミュニティの形成を図るため、地域住民と顔の見える関係を築くきっかけづくりとしての交流会を開催した。



●地域コミュニティセンター災害対応機能強化経費

災害緊急時の情報収集・発信機能の強化を図ることを目的に、コミセンに Wi-Fi 環境を整備するとともに、活用方法などを伝えるため Wi-Fi の使い方講座を開催した。



④ 持続可能な地域となるために

●中央区まちづくりスクール事業

将来のまちづくりの担い手（人材）育成を目的とし、地域や自治会との関係性が希薄になりがちな中学生を対象に、ワークショップを開催した。地域にあるリソースを活用した企画をチームで考え、プレゼンテーションを実施。どのようにして企画を伝え、社会や地域を変えていくかを体験する機会となった。

